

令和 6 年度(第38期)

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月31日)

事業報告書

一般財団法人 黒部市施設管理公社

目 次

I 公社全般

1. 総 括	P 1
2. 利用状況	P 2
3. 収支状況	P 2
4. 施設利用料の収入状況	P 3

II 各施設事業報告

1. 公社本部	P 3
2-1. 黒部市立東部児童センター	P 4 ~
2-2. 黒部市三日市体育センター	P 5 ~
3. 黒部市立中央児童センター	P 6 ~
4. 宮野運動公園管理事務所	P 8 ~
5. 黒部市ふれあいハウス宮野	P 10 ~
6. 黒部市宇奈月温泉スキー場	P 11
7. くろべ市民交流センター	P 12

III その他

1. 公社プロフィール	P 13
2. 行政官庁許認可報告事項	P 14
3. 登記事項	P 14
4. 役員会などに関する事項	P 14
5. 役職員に関する事項	P 15 ~

I 公社全般

1. 総 括

当公社の令和6年度事業運営につきましては、令和5年9月をもって「黒部市民会館」と「働く婦人の家」が閉館となったことから、東部児童センターをはじめとする5施設の指定管理業務と宇奈月温泉スキー場の受託事業業務となったほか、令和5年10月に新規オープンした「くろべ市民交流センター」にあっては年度を通してその受付等受託業務を担いました。

そのような中、まず、公社全体の事業収支決算では、市からの指定管理料の返還額は発生せず、1,645,650円の赤字決算となりました。施設別に見てみますと、別紙資料1に記載のとおり、公益目的実施対象施設である「児童センター（2館分）」では、「子ども育成事業」の経費計上により476,948円の赤字決算となり、同じく「宮野運動公園」においても「スポーツ振興事業」の経費計上により1,766,456円の赤字決算となりましたが、その他の施設においては黒字決算となっています。

次に、事業運営の柱と言える施設利用面ですが、令和6年度総利用者数は111,626人で対前年度比4,090人増加しました。宮野運動公園においては野球場の改修が行われたことにより4,931人減少しておりますが、三日市体育センターほか3施設で増加したことによるものであります。

一方、施設の利用料収入については、令和6年度総額が3,809,243円で、対前年度比は「黒部市民会館」と「働く婦人の家」の閉館が要因となり減収となったものの、対予算比では額で169,243円、率にして4.6%の増となりました。特に、宿泊を伴う「ふれあいハウス宮野」においては、年度途中に施設利用料を追加補正した予算をさらに超える利用実績となるなど、コロナ感染症の影響による低迷期からの回復傾向を示しております。

当公社における現状の課題を少し整理しますと、まずは、各指定管理施設の経年劣化が挙げられます。利用者の一番多い宮野運動公園各施設をはじめ、それらのほとんどが昭和50～60年代に整備され、築後30～40年以上経過しています。自然災害時の指定避難所として重要な役割を担う観点からも、抜本的な改修が求められる施設においては早期あるいは年次的にその改修が実行されるよう、市に対する要望を継続しつつ、安全・安心の確保と利便性の向上を図っていく必要があります。

また、当公社が平成25年に一般財団法人へ移行した際、その条件として作成した『公益目的支出計画』については、対象施設であった「市民会館」が閉館したため、「スポーツ・文化振興事業」及び「子ども育成事業」を対象とした計画に変更したところであり、今後、その主旨に沿った事業展開を着実に実践していく必要があります。

次に、市からの受託事業について、まず、「宇奈月温泉スキー場」ですが、リフトやトイレなど、運営に必要不可欠な施設改修とともに、営業にあたっての必須条件である索道技術管理者の配置のあり方など、具体策を市に求めつつ、協議を重ねていく必要があります。

また、「くろべ市民交流センター」の受付等受託業務については、これまでの経験等を活かし、的確かつ丁寧な業務遂行に努めていますが、引き続き、当公社に求められる役割をしっかりと果たしていく必要があります。

結びに、今後も感染症等への必要な対策を継続しつつ、指定管理者としての自覚のもと安全・安心かつ利用者に親しまれる施設として、また、委託者からも信頼される受託者として、適切な施設管理と経費の徹底した縮減等に努め、健全な事業運営に取り組んでまい

ります。

2. 利用状況

令和6年度の総利用者数は111,626人で、対象5施設のうち3施設で増加、2施設で減少となり、5施設合計の対前年度比は4,090人の増加となりました。それぞれの増減理由については、各施設事業報告の項目で記載しています。

(単位:人)

施設名	利用者数		増減
	令和6年度	令和5年度	
黒部市民会館(R5閉館)	—	(15,744)	—
働く婦人の家(R5閉館)	—	(2,533)	—
東部児童センター	16,070	12,538	3,532
三日市体育センター	26,947	21,859	5,088
中央児童センター	15,834	16,028	△194
宮野運動公園	50,819	55,750	△4,931
ふれあいハウス宮野	1,956	1,361	595
計	111,626	107,536	4,090

※合計欄の数値は（ ）内の数値を除く

3. 収支状況

効果的な予算執行と経費節減に努めつつ、児童センター、宮野運動公園を対象とする『公益目的実施事業』の実行に留意した結果、全体で1,651,430円の赤字決算となりました。

(単位:円)

施設名	事業収支差額		増減
	令和6年度	令和5年度	
公社本部(一般管理費)	268,589	9,348	259,241
黒部市民会館	—	△959,081	959,081
働く婦人の家	—	680,078	△680,078
東部児童センター	△488,505	226,792	△715,297
中央児童センター	11,557	158,113	△146,556
宮野運動公園	△1,766,456	525,976	△2,292,432
ふれあいハウス宮野	323,385	911,079	△587,694
事業収支差額計	△1,651,430	1,552,305	△3,203,735
返還金	0	△834,991	834,991
合計	△1,651,430	717,314	△2,368,744

※1. 事業収支差額＝事業活動収入(補助金＋指定管理料＋施設利用料等)－事業活動支出額

4. 施設利用料の収入状況

令和6年度の施設利用料は、「黒部市民会館」と「働く婦人の家」の閉館によりその利用料1,113,765円が皆減となりますが、対象3施設合計の対前年度比で117,166円の増となり、予算額に対する達成率は4.6%の増、額で169,243円の増収となりました。

(単位:円,%)

施設名	令和6年度施設利用料			令和5年度施設利用料		
	予算	実績	達成率	予算	実績	達成率
黒部市民会館	—	—	—	(994,000)	(1,067,010)	107.3
働く婦人の家	—	—	—	(93,000)	(46,755)	50.3
三日市体育センター	10,000	2,440	24.4	10,000	610	6.1
宮野運動公園	2,020,000	1,924,163	95.3	2,020,000	2,297,627	113.7
ふれあいハウス宮野	1,610,000	1,882,640	116.9	1,160,000	1,393,840	120.2
計	3,640,000	3,809,243	104.6	3,190,000	3,692,077	115.7

※合計欄の数値は（ ）内の数値を除く

II 各施設事業報告

1. 公社本部

〈主な取組実績〉

- ・毎月定例的(基本：第3火曜日)に「施設長会議」を開催し、情報の共有と確認に努めつつ、必要に応じて本部からの指示・伝達を行いました。
- ・公社全般の会計事務及び財務諸表の作成等を行い、健全な事業運営の厳格化に努めました。
- ・必要な時期に、理事会及び評議員会を開催し、事業計画・予算や事業報告・決算をはじめ、運営上の諸問題や予算執行状況等の協議を行い、様々な意見聴取とその反映に努めました。(具体的な開催状況はP15に記載)
- ・5月17日には、公社監事による定期監査、11月8日には、黒部市監査委員による令和6年度上期予算執行状況等の監査を受け、いずれも適正処理の総評を受けました。
- ・9月27日には、「令和7年度黒部市予算に対する要望書」を市に提出のうえ、10件にわたる要望事項の実現化に向け、市所管課等と直接折衝を行いました。

2-1. 黒部市立東部児童センター

(1) 利用状況

	令和6年度	令和5年度	増 減
開館日数	290日	291日	△1日
利用者数	16,070人	12,538人	3,532人
児 童	8,686人	6,081人	2,605人
幼 児	2,253人	2,117人	136人
保護者	5,131人	4,340人	791人

前年度と比較し、利用者数では、3,532人（28.2％）の増加となりました。児童について着目すると、全ての学年が増加しましたが、特に2年生と3年生の利用が多く、合わせて1,376人増加しました。また、保護者が増加した理由として、親子でバドミントンやバスケットボールの練習を目的とした利用が増加したことや、低学年利用者の増に伴う送迎保護者の増によるものです。

(2) 管理状況

①改修・修繕等経費

指定管理修繕料により、玄関出入口開き戸の修繕、ゆらゆら橋（遊具）の修繕、事務室出入口ドア修繕、パソコンLANケーブル設定、一輪車パンク修繕を行いました。

②その他

施設設備や遊具等の点検を徹底し、破損や劣化箇所の補修を行いました。

(3) 運営状況

①自主事業等

ア. 「～おもちゃ病院&児童センターコラボ企画～簡易地震計の工作」

おもちゃ病院との合同行事として実施したものであり、コイルをどんどん巻いていく作業があり、四苦八苦していた子が何人もいましたが、スタッフの方に教わりながら最後まで巻きつけていました。本体が仕上がると自分で作った地震計の波形をパソコン上で見せてもらい、「縦に揺らすのと横に揺らすのではどっちが大きい波になるの？」と子どもから疑問を持つ声も聞かれ、それを実際に試してみるなど、有意義な時間を過ごしました。

イ. 「チャレンジあそび」

年間7回にわたり21種目を実施しました。提案した種目を全てする子、やってみようと思う種目をピックアップしてする子、記録を更新しようと1つの種目を何回もする子などチャレンジ形態は様々で、体全体や手先を動かす良い機会となりました。

ウ. 【中央児童センターとの合同行事】

令和6年度公益目的「子ども育成事業」

「中央・東部児童センター合同 こども文化祭」

日時：令和6年10月26日（土）、27日（日）

会場：東部児童センター

地域子ども達に多種多様な“遊び”体験の機会を提供し、児童センターを利用

したことがない子ども達に児童センターの楽しさを知ってもらうことを目的として、令和6年度から公益目的「子ども育成事業」として実施しました。子どもの遊びに精通した講師やアーティストを招いてのバルーンアートショー&リクエスト配布やアイシングクッキー体験を実施したほか、実行委員の子ども達が主体となって運営するこども商店街、フォトスタジオ、手作りおもちゃコーナー、遊びのコーナー、抽選会、ぬりえコンテストなど盛りだくさんのブースを設けました。今までにない大規模なイベント展開となり、2日間続けての来場者も多数見受けられるなど、大盛況となりました。

・来場者数／783名

・ボランティア数 108名（小中高生ボランティア 59名、スタッフ・関係者 49名）

②広報活動

「まいぷれ黒部」で毎月のイベント情報の更新や報告などを掲載し、魅力あるホームページにするよう努めるとともに、「ニコニコタウン」や「ラジオミュー」、「みられテレビ」などのコミュニティメディアをはじめ、新聞社等の報道機関も活用してPRに努めました。このほか、「広報くろべ」の“子育て支援”のページに毎月の行事を掲載するなど、広く市民に周知しました。

(4)課題

①幅広い体験が出来るプログラムの考案

②老朽化に伴う施設の維持・管理

③子ども達の安心・安全対策

2-2. 黒部市三日市体育センター

(1)利用状況

	令和6年度	令和5年度	増 減
開館日数	288日	291日	△3日
利用料収入	2,440円	610円	1,830円
利用者数	26,947人	21,859人	5,088人
利用回数	1,037回	808回	229回

前年度と比較し、利用者数では、5,088人（23.3%）の増加、団体利用件数では、229回（28.3%）の増加となりました。

利用者数増加の要因は、東部児童センターの利用者数が3,532人増加したこともありますが、三日市体育センターのみの利用（児童・未就学児・保護者以外）に関しては、特に日中のバドミントン、トレーニング、サッカーの利用の増加、午後5時30分以降のフレッシュテニスや親子でのバスケットボール練習の利用があわせて1,507人増加したことによります。また、11月には、当施設において初めて世界的に普及しつつあるピックルボールでの利用がありました。

(2) 管理状況

①改修・修繕等

指定管理修繕料で、卓球台キャスター取替（１ヶ所）、体育室水銀灯取替（１個）多目的球技場と２階トイレ扉建付調整、体育室非常扉修繕、多目的球技場アルミ引違戸のガラス（２枚）修繕、多目的球技場照明器具設備整備、体育室屋根部分修繕を行いました。

②その他

施設設備や道具の点検を徹底し、破損や劣化箇所の補修を行いました。

(3) 運営状況

①自主事業等

「＝健康維持＝ストレッチ教室」を、２回コース（１０月・１１月に各１回）で行いました。初めて参加した方もおられ、年間を通して実施しているパワーヨガ教室のＰＲや市民の健康維持につなげました。

②広報活動

「まいふれ黒部」での自主事業の情報更新やポスター掲示など、ＰＲに努めました。

(4) 課題

①夏季の熱中症予防対策

②施設の老朽化に対する適切な維持管理

③駐車場の確保

３．黒部市立中央児童センター

(1) 利用状況

	令和６年度	令和５年度	増 減
開館日数	290日	289日	1日
利用者数	15,834人	16,028人	△194人
児 童	8,693人	8,955人	△262人
幼 児	1,264人	1,307人	△43人
保護者	5,877人	5,766人	111人

前年度と比較し、利用者数は194人（△1.2％）の減少となりました。特に減少したのは８・９月と１・２・３月であり、厳しい気象状況等が影響したと思われます。狭小な当センターでは、天候が理由で館内だけで過ごさざるを得なくなる日も多く、中でも外遊びを好む活発な男子児童の利用が減少しました。その他、毎週１回登録制で行っている幼児親子対象「親子あそびの広場 “コアラの会”」の会員数も若干減少しました。

(2) 管理状況

①改修・修繕等

市直営により、屋外フェンス補修工事（建物横部分）が行われました。

指定管理修繕費で、網戸修理、プロパン庫ドアノブ交換、倉庫鍵交換、遊戯室（４ヶ所）・研修室照明設備修繕、一輪車修繕を行いました。

②その他

施設・設備や遊具の点検を徹底し、屋外環境整備（草刈り、落葉及び老木化による枝折れの処理、屋外清掃等）に努めました。５月末には、大布施公民館により草刈りのご協力をいただきました。また、施設・遊具の消毒や換気に心がけ感染症対策に努めました。

(3) 運営状況

①自主事業等

ア. 「防災ワークショップ」＜全3回コース＞

いっどこで起こるかもしれない自然災害の危険さを理解し、災害時の備えや安全確保を楽しく学ぶことを目的に、趣向を凝らし３回にわたり実施しました。PART 1 では予防防災出前教室&クイズラリー、PART 2 は新聞スリッパ作り、PART 3 は簡単おやつ作りを実施し、中でも PART 1 の黒部消防署の協力のもと行った出前教室は、子ども達にとってあこがれの職業である消防士から直に話を聞くことができ、最後まで真剣に話を聞いており、防災意識を高める良い機会となりました。

イ. 夏まつり

毎年恒例の秋の「合同児童センター祭り」を今年度は、８月に「夏まつり」と題して単独で実施しました。連日の猛暑で参加者は少ないのではと心配しましたが、幼児の親子連れから高学年までたくさんの参加があり賑わいました。夏ならではの、水を使った５つの遊びのコーナーは、大好評で大変喜ばれました。

ウ. 【中央児童センターとの合同行事】

「中央・東部児童センター合同 こども文化祭」

（P 4 「東部児童センター」での記載と同様

②広報活動

（P 4 「東部児童センター」での記載と同様

(4) 課題

①狭い場所でも遊びを充実させる環境作りの工夫

②配慮を必要とする子どもへの対応。家庭や学校等との連携

4. 宮野運動公園

(1) 利用状況

	令和6年度	令和5年度	増減
開館日数	359日	360日	△1日
利用料・使用料	1,924,163円	2,297,627円	△373,464円
利用者数	50,819人	55,750人	△4,931人

前年度と比較し、利用者数では4,931人の減、利用料・使用料収入では373,464円の減額となりました。利用者減少の要因として、野球場では前年度から続いている改修工事で8月1日からの利用開始となりましたので、前年度より利用人数は7,624人、利用回数は52回と大幅な減少となりました。また、多目的グラウンドでは、従前から行われている大会が分散開催されたことにより922人の減となっております。一方、体育館は、令和6年元旦に発生した能登半島地震の影響で令和5年度は1カ月間にわたり利用停止した期間がありましたが、令和6年度は年間を通して施設供用ができたことから利用人数で3,232人、利用回数110回といずれも増加しました。このほか、テニスコート、陸上競技場及び運動芝生広場については前年とほぼ同様の利用状況となっております。

施設別利用回数(上段)・人数(下段)			
施設	令和6年度	令和5年度	増減
体育館	944	834	110
	12,349	9,117	3,232
野球場	43	95	△52
	4,651	12,275	△7,624
テニスコート	1,344	1,292	52
	7,562	7,766	△204
多目的グラウンド	128	142	△14
	4,548	5,470	△922
陸上競技場	242	252	△10
	3,566	3,649	△83
運動芝生広場	0	0	0
	18,143	17,473	670
計	2,701	2,616	85
	50,819	55,750	△4,931

(2) 管理状況

①改修・修繕等

市の直営により、野球場グラウンド改修工事、テニスコート照明 LED 化工事、野球場スタンド改修調査設計業務等が行われました。

指定修繕料で、体育館誘導灯修繕、テニスコート照明ランプ交換、パッカー車車検整備、斜面草刈り機・草刈り機等の作業機械修繕、公園遊具修繕、駐車場トイレ汚水ポンプ交換等を行いました。

②その他

- ・猿や猪等の野生動物が多く、特に猪の被害が多いので市において罠が設置されました。

(3) 運営状況

① 自主事業等

ア. 令和 6 年度公益目的「スポーツ振興事業」

「平野早矢香さん講演会&卓球教室」

日時：令和 6 年 8 月 23 日(金)

会場：黒部市総合体育センター

スポーツへの関心を深めるとともに競技力の向上や健康づくりに寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的に、ロンドンオリンピック銀メダリストの平野早矢香さんを講師とした講演会と実技教室を実施しました。「昨日の自分より一歩前へ」と題した講演では 200 人の聴衆に自らの競技人生のほか練習過程などを紹介し、努力、挑戦の大切さを伝えられました。引き続き行われた卓球教室では、新川地域の小中学生やクラブチーム員が球を打ち合う卓球台を回り、一人一人にラケットの握り方や効果的なフォームなどが指導されたほか、代表選手との試合も実施しました。参加した小中学生からは「現役時代の努力の量に驚いた」、「普段の練習に取り組む時の意識の大切さを感じた」のほか「元オリンピック選手に直接指導してもらって感動した」との声が寄せられました。

イ. その他

ふれあいハウス宮野と協力して野球場で県外強豪高校の試合を行いました。

② 広報活動

- ・公社ホームページを活用して施設の PR を行ったほか、「黒部カタログ」にも掲載いたしました。

(4) 課題

①施設や機械の老朽化と社会情勢に伴う経費の高騰

②野球場内側壁の塗装劣化

- ③ 猪による芝地の掘り起こし対策
- ④ 陸上競技場走路の劣化（土の入替）
- ⑤ 園内芝地の雑草対策
- ⑥ 草地斜面の湧水区域の拡大と状況悪化（陸上競技場横、駐車場横、壁打ち場横）

5. 黒部市ふれあいハウス宮野

(1) 利用状況

	令和 6 年度	令和 5 年度	増 減
開館日数	337日	338 日	△1日
利用料収入	1,882,640円	1,393,840円	488,800円
利用者数	1,956人	1,361 人	595人

年間の利用者数は前年度と比較して 595 人（43.7％）増加し、これに伴い利用料収入も 488,800 円（35.1％）の増となりました。令和 5 年度においても対前年度実績として利用者数で 55.6％、利用料で 68.2％の伸びをみせておりますが、令和 6 年度はこの実績をさらに大きく上回る利用状況となりました。

5 月、1 月以外は全て前年同月の利用者数実績を上回るなど年間を通して好調な利用状況となりました。中でも 11 月は利用料金額において対前年同月比 475.1％増となるなどこれまででは想定できない利用状況となりましたが、そのうちの約 9 割が当施設館長の誘致団体で占めるなど、営業活動の成果が顕著に現れております。なお、このような大人数利用時の最重要課題となる食事提供面においては外部協力者の貢献により対応しております。

(2) 管理状況

① 施工修繕、更新、調査等

市直営により、会議室エアコン更新、外壁補修工事、特定建築物調査、光回線切替工事及び屋外時計復旧工事が行われました

指定管理料修繕で、清流の間蛍光灯・エアコン更新、せせらぎの間エアコンクリーニング、館内消防用設備（誘導灯）修繕、2 階洗面室通用口ガラス破損修繕、1 階洋式トイレウォシュレット機能設置（男女各 1 カ所）及び会議室出入口ドア修繕を行いました。

② その他

宮野運動公園管理事務所職員の協力を得て、施設周辺の草刈り及び除草剤散布を行いました。

(3) 運営状況

①広報活動

当公社ホームページを活用して施設のPRのほか、他県のスポーツ関連団体に出向いて宣伝活動。また管理人個人の人脈を活かし団体利用を誘致しました。

(4) 課題

- ①施設の老朽化に対する適正な維持管理。
- ②団体利用誘致にあたっての重要事項である食事提供の対応。

6. 黒部市宇奈月温泉スキー場

(1)利用状況

	令和6年度	令和5年度	平成4年度
営業日数	46日	28日	31日
利用者数	9,114人	3,559人	5,147人

(2)管理運営状況

営業開始にあたり、シーズンを通して安全に利用いただけるよう施設の保守点検を実施するとともに、万一に備え救助訓練を行いました。今シーズンは、令和6年12月21日にスキー場開き式・安全祈願祭を執り行い、12月31日から3月2日までの営業となりました。営業予定日数52日間に対し営業実績は46日間に留まりましたが、令和5年度と比すると営業日数が増えたことから、市において年間目標利用者とする7,500人を上回る9,114人の利用者数となりました。

(3)利用実績

- ・営業期間：令和6年12月31日～令和7年3月2日
- ・営業日数：46日間
- ・利用人員：9,114人
- ・平均利用者数：198人／日
- ・受託費：19,454,377円

7. くろべ市民交流センター

(1) 利用状況

	令和6年度	令和5年度(10/6開館以降)
営業日数	359日	172日
利用者数	259,277人	134,735人

(2) 受託業務状況

当公社が市から受託する貸室の受付及び案内業務等においては、必要人員を確保の上これまでの貸館事業の経験と実績を活かし、貸室の円滑な予約申請受付やセンターを訪れる皆様への丁寧な案内業務等に努め、開館以降、大きな混乱やトラブルなく概ね順調に推移してまいりました。令和6年度のセンター全体利用者実績は、259,277人(722人/日)で、市が年間目標利用者数とする25万人(696人/日)を上回るペースでの利用実績となりました。

(3) 利用実績(センター全体)

- ・ 営業期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・ 営業日数：359日間
- ・ 利用人員：259,277人
- ・ 平均利用者数：722人/日
- ・ 受託費：13,865,000円

【 1. 公社プロフィール 】

1. 名 称 一般財団法人 黒部市施設管理公社
2. 所 在 地 黒部市三日市725番地
3. 財団設立 昭和62年4月1日（富山県指令総第51号許可）
4. 一般財団法人への移行の認可
平成25年3月19日（富山県指令市第50号認可）
5. 移行登記 平成25年4月1日
4. 目 的 黒部市の施策に呼応して、黒部市が要請する施設の管理運営を機動的かつ効率的に行うとともに、公共的施設の有効利用の推進し、もって市民福祉の増進に寄与する。
5. 事業内容
 - (1) 公共的施設の有効利用増進事業
 - (2) 公共的施設の安全管理事業
 - (3) 公共的施設の環境美化推進事業
 - (4) 公共的施設におけるコミュニティ活動の育成事業
 - (5) 黒部市民会館ほか黒部市長から指定管理者の指定を受けた施設の管理運営
 - (6) その他公社の目的を達成するために必要な事業
6. 指定管理施設
 - (1) 黒部市立東部児童センター
 - (2) 黒部市三日市体育センター
 - (3) 黒部市立中央児童センター
 - (4) 宮野運動公園
 - (5) 黒部市ふれあいハウス宮野
7. 受託事業 宇奈月温泉スキー場（管理運営全般）
くろべ市民交流センター（貸室受付業務等）
8. 代表者 理事長 大 野 久 芳
9. 基本財産 3, 000万円
10. 職員数 14人（令和6年11月1日現在）
(常 勤)

【 2. 行政官庁許認可報告事項 】

許認可報告年月日	許認可報告先	許認可報告事項
令和6年5月31日	富山県	令和5年度公益目的支出計画実施報告書等

【 3. 登記事項 】

・資産総額の変更登記

平成20年12月法改正で変更登記不要となる。

・役員(監事)の変更登記

令和6年5月30日

【 4. 役員会などに関する事項 】

I. 理事会及び評議員会

開催年月日	議 決 事 項	開催当日、議決権を行使した理事又は評議員の数並びに議決の結果
令和6年5月12日 (理事会)	①令和5年度事業報告 ②令和5年度決算 ③令和5年度公益目的支出計画実施報告 ④令和6年度補正予算(第1号)	理事8人及び監事1人出席 議案について、全会一致で承認
令和6年5月28日 (評議員会)	①令和5年度事業報告 ②令和5年度決算 ③令和5年度公益目的支出計画実施報告 ④令和6年度補正予算(第1号) ⑤監事の選任	評議員6人及び監事1人出席 議案について、全会一致で承認
令和7年3月12日 (理事会)	①令和5年度補正予算(第2号) ②令和6年度事業計画 ③令和6年度予算	理事7人及び監事2人出席 議案について、全会一致で承認
令和7年3月19日 (評議員会)	①令和5年度補正予算(第2号) ②令和6年度事業計画 ③令和6年度予算	評議員8(全員)人出席 議案について、全会一致で承認

【 5. 役職員に関する事項 】

I. 役員等に関する事項

(令和6年5月30日現在)

職 名	氏 名	就任日	現 職 名 等
理 事 長	大 野 久 芳	令和5年5月29日	学識経験者(前黒部市長)
理 事	二本松 守	令和5年5月29日	学識経験者(黒部市芸術文化協会会長)
理 事	荻 野 弘 文	令和5年5月29日	学識経験者(黒部まちづくり協議会)
理 事	幅 口 文史朗	令和5年5月29日	学識経験者(三日市自治振興会長)
理 事	内 橋 裕 一	令和5年5月29日	学識経験者(愛本公民館長)
理 事	松 田 尚 子	令和5年5月29日	学識経験者(くろべ女性団体連絡協議会副会長)
理 事	村 田 あゆみ	令和5年5月29日	学識経験者(黒部市消防団女性分団長)
理 事	小 林 珠 希	令和5年5月29日	学識経験者(黒部市PTA連絡協議会)
常務理事	有 磯 弘 之	令和5年5月29日	黒部市施設管理公社常務理事
監 事	浦 田 教 順	令和5年5月29日	黒部市代表監査委員
監 事	吉 田 昌 弘	令和6年5月28日	黒部市監査委員

※理事の任期:2年

※監事の任期:4年

職 名	氏 名	就任日	現 職 名 等
評議員	植 木 真 人	令和3年5月26日	学識経験者(元黒部商工会議所副会頭)
評議員	新 村 恵 子	令和3年5月26日	学識経験者(黒部市地区ボランティア部会)
評議員	泉 一 郎	令和3年5月26日	学識経験者(大学非常勤講師)
評議員	中 谷 雅 子	令和3年5月26日	学識経験者(元黒部市保育所所長)
評議員	谷 山 博 徳	令和4年5月27日	学識経験者(黒部市ふれあい交流館館長)
評議員	中 野 貴代美	令和3年5月26日	学識経験者(黒部まちづくり協議会)
評議員	中 西 由美子	令和3年5月26日	学識経験者(JAくろべ女性部副部長)
評議員	四十物 幸 直	令和3年5月26日	学識経験者(元黒部青年会議所理事長)

※評議員の任期:4年

Ⅱ. 職員(常勤)に関する事項

(令和6年11月1日現在)

職 名	氏 名	就職年月日	所 属 施 設 名
事務局長	有 磯 弘 之	令和7年4月1日	黒部市施設管理公社本部
管理課長	津 澤 美保子	昭和62年4月1日	黒部市施設管理公社本部 (くろべ市民交流センター)
管理主任	西 中 和 美	平成21年4月1日	黒部市施設管理公社本部 (くろべ市民交流センター)
事務員	金 森 千 佳	令和6年4月1日	黒部市施設管理公社本部 (くろべ市民交流センター)
館 長	道 前 幸 代	平成3年3月27日	黒部市立東部児童センター
指導員	新 井 光 里	令和6年4月1日	黒部市立東部児童センター
館 長	高 瀬 理 江	平成1年7月1日	黒部市立中央児童センター
児童厚生員	肥 塚 朱 美	平成30年4月1日	黒部市立中央児童センター
所 長	本 慎 平	平成16年4月1日	宮野運動公園管理事務所
館 長	古 川 憲 一	平成20年4月1日	黒部市ふれあいハウス宮野
主任作業員	高 野 和 義	平成25年4月1日	宮野運動公園管理事務所
作業員	寺 島 正 泰	令和2年4月1日	宮野運動公園管理事務所
作業員	牧 野 仁	平成30年4月1日	宮野運動公園管理事務所
作業員	藤 宇 幸 男	令和6年11月1日	宮野運動公園管理事務所

〈職員(常勤)合計数14人〉